



福祉事業就労センター

第2クリーニング工場

お花見会

日本の春の風物詩といえば、桜を奏でるお花見ですが、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染対策を十分に行い、規模を縮小し3月20日にお花見を開催しました。お花見弁当は旬な食材を取り入れた色とりどりの華やかな料理で皆さん、おいしいと味わっておられました。催し物では、利用者・職員カラオケ、などなぞ大会が行われ、春の陽気に包まれた和やかな時間を過ごしました。今後もコロナ対策を行い、利用者様に楽しんでいただける行事を考えていこうと思います。



珈琲工房 麟泉
LINE公式
アカウント



7月 利用者健康診断
夏まつり
市役所販売

行事予定

- 6月7日 新型コロナウイルスワクチン予防接種(65歳以上) 半日外出支援
- 17日 半日外出支援
- 18日 市役所販売会
- 22日 半日外出支援
- 28日 新型コロナウイルスワクチン予防接種(65歳以上) 利用者・職員懇談会
- 29日
- 5月25日 半日外出支援
- 3月20日 お花見会



令和第7号

(No.115)

発行: (株) 啓仁会
天草更生園
熊本県天草郡
苓北町上津深江
-就労・生産-
クリーニング
縫製・軍手・ウエス製造
印刷・珈琲
珈琲工房 麟泉
TEL 0969-35-1311
FAX 0969-35-1312
http://www.k-keijinkai.or.jp
印刷: 天草更生園印刷科

行事記録

- 2月8日 針供養
- 18日 夜間想定避難訓練
- 3月20日 お花見会

針くよう

令和3年2月8日(月)にクリーニング事業、軍手事業で針仕事に携わった職員、利用者の方々と針供養を行いました。供養の際、「大きな怪我もなく無事に携われて、ありがとうございます」と気持ちを含め、供養を行いました。

HUG導入

令和3年5月に補助事業の一環として、HUGを導入しました。抱き上げる動作時にHUGを使用することにより職員の腰痛予防また、介助の統一ができ、利用者の方も安心して介助を受けられていると思います。

移動用サポートロボット

新型コロナウイルス ワクチン予防接種

65歳以上の入所利用者とグループホーム入所利用者の「新型コロナウイルスワクチン予防接種」が6月7日(月)1回目と6月28日(月)2回目が実施されました。

新利用者紹介

生活介護利用 吉北 浩さん

大矢野から来ました吉北ひろしです。4月1日からお世話になってます。ここで生活をして3か月が経とうとしています。私は食べる事が好きです。部屋では腕立てや体操をして過ごしています。これからよろしくお願ひします。

新職員紹介

生活支援員 福田 貞二さん

今年4月より天草更生園にお世話になっております福田です。福祉の仕事は初めてなので、皆さんよろしくお願ひ致します。

生活支援員 錦戸 康代さん

4月より勤務する事になりました。錦戸康代です。障がい者支援施設の仕事は初めてで、戸惑いもあり、皆さんには迷惑をお掛けすると思いますが、よろしくお願ひします。

調理員 王 政霞さん

令和3年4月1日付で苓龍苑より異動してまいりました北 一子です。利用者様の健康管理や日常的な支援に取り組みしていきたいと思ひます。一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。

係長 看護師 北 一子

夜間想定 避難訓練

令和3年2月18日、夜間の火災を想定した避難訓練を行いました。いつ起こるかわからない災害に備えて、利用者みなさんも緊張感をもって真剣に参加して頂きました。

編集後記

昨年度は、新型コロナウイルス感染防止のため施設の行事が中止、または縮小しての実施となり、利用者様、職員も少し寂しい思いをしました。入所されている方は帰省もなかなか出来ない状況です。しかし、ここに来て新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、これをきっかけに少し明るい兆しが見えることを願ひます。

今年度は、以前のような活気ある天草更生園を取り戻せる事を切に願ひます。



二〇二一年度(令和3年度)

事業計画

障がい者支援施設 天草更生園

【生活介護事業・施設入所支援事業】

1 事業運営基本計画(方針)

令和2年度は日常が大きく変わった年でした。令和元年末に中国で発生した新型コロナウイルス感染症が、一年程で世界的パンデミックになるとは誰が予想できたでしょうか。このウイルスの出現で世界が一変してしまいました。もちろん日本も多大な影響を受け感染症も増加の一途で、行動の変容も求められています。天草更生園では感染者はいないものの、利用者・職員の生活、行動、就労事業など、若北町や天草圏域の発生状況や国、県の「緊急事態宣言」発令により大きく影響を受けています。令和3年度も予断を許さない状況は確実に続くものと思われまます。世間では「ウイズコロナ」よく言われますが早く終息することを願い、感染防止と対策の取り組みを行いながら非常時の行動も想定し、もしもの時に備え、利用者様が日常を取り戻し安心・安全な施設生活を送れるように支援を行っていききたいと思います。

◇令和3年度の取り組みとして

利用者の重度化・高齢化に伴い重要になってくる口腔ケアの研修会を、歯科医師の指示を受けた歯科衛生士から職員に対して技術的助言を受け、利用者へ口腔ケアの技術的支援を行う事により、口腔内環境の向上、ひいては誤嚥性肺炎の予防に繋がっていききたいと思います。

供を行います。

日中活動においては、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者日帰り旅行や一日外出支援は中止し、半日外出支援と買物支援等は状況に応じて実施しましたが、自粛をお願いする事もありました。令和3年度の状況次第になると思いますが、行動が自粛されている中でも、心身のリフレッシュ(気分転換)を図って楽しんでもらえるよう工夫を凝らした余暇的な日中活動の提供を行なっていきます。

研修関係では新型コロナウイルス感染症の影響で外部での研修も以前のように参加する事は難しくなっている為、オンラインでの研修などへ積極的に参加、利用者支援に生かしていきたいと思ひます。

最後に施設生活を送る上で、利用者間での、見方、考え方、思い、行動などの違いが思わぬトラブルに発展する事もあります。職員は日頃から利用者へ気配り、目配り、傾聴を行い、利用者間のトラブルを未然に防ぐよう努めます。



障がい者就労センター

天草更生園

【就労継続支援A型事業】

昨年より、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けホテルリネンの売り上げが減少している状況であるため、特に経費削減に努め少しでも支出を減らす努力をします。又、新型コロナウイルス感染症感染防止対策については、天草更生園全体が徹底した感染防止対策を継続し、ご家族様にも外出自粛や感染防止対策にご協力いただけるようお願いしてまいります。

取引先には、安心・安全にお使いいただける製品をお届けと合わせて、「新型コロナウイルスに関する理解をいただく対応いたします。」就労支援(クリーニング)では、普段取り組んでいる作業の先に、自分たちが仕上げた

製品を使用されるお客様が存在すること、またそのお客様に喜んでもらえるような作業への取り組みが求められていることに理解を深めてもらいたいと考えています。

従業者にとつては、働く事業所の安定的な経営こそが、自らの生活の安定に繋がることから、コロナ感染症の影響を受けている状況ではあります。作業の確保に努め一杯努力をして全ての従業者に最低賃金以上の支給を継続し、合わせて生活相談についてもサポートを行います。新規従業者については、B型利用者でA型を目標にして日々努力されている20才代の利用者3名が、作業能力の向上と安定して作業貢献が見込まれるようになったことで、A型事業所で雇用いたしました。今後もB型事業所と連携して、A型事業所での活躍が期待される利用者の移行についても進めてまいります。A型利用者については、最終的には一般雇用を目指して努力してもらえよう助言・支援を行います。



設備関係では、昨年12月から私物洗濯に合わせたタオル入替えを開始したこと、老朽化した機械の入替え、新規の追加設置についても優先順位をつけ取り組んでまいります。今年度も昨年同様コロナ禍にストレスを多く感じる日々が続くと思いますが、従業者・職員皆で協力しながら、忍耐強く乗り越える一年として努力してまいります。

障がい者支援センター

天草更生園

【就労継続支援B型事業】

B型事業では、新型コロナウイルス感染症による病院寝具類の使用量等については、ホテルリネンとは異なり例年に近い状況になっています。新型コロナウイルス感染症感染防止対策については、A型同様天草更生園全体が徹底した感染防止対策を継続し、ご家族様にも外出自粛や感染

防止対策にご協力いただけるようお願いいたします。又、コロナが終息するまでは、感染症を持ち込まないことに重点をおいて取り組んでいきます。

取引先には、安心・安全にお使いいただける製品をお届けと合わせて、「新型コロナウイルスに関する寝具類のお取り扱いについて」寝具の取り扱いや受け入れ病院で感染者が発生した場合の連携など、説明とご理解をいただく対応いたします。

就労支援(クリーニング・印刷・珈琲)では、一人ひとりの特性に合わせた支援に取り組みます。特に出勤日数の少ない方には自ら進んで出勤したくなる環境づくりや、少ない時間でも作業に参加してもらえような声掛けを行うなど、少しずつでも作業に対する意欲が高まるように支援して行きます。又、就労A型への移行については、作業の習熟度が高く、A型移行を目指す利用者が移行できるよう支援します。

クリーニング事業では、感染者または感染疑いの方が使用した寝具を専用の機械で洗濯するために、「熊本県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」を申請して新規で洗濯機・乾燥機の設置を行います。またコロナ禍の中、見送つていた連続洗濯機の入替え設置も状況を見ながら進めてまいります。

私物洗濯と合わせておしぼりタオルの洗濯・たたみ仕上げ作業を新規作業種目として生活介護事業と連携して取り組んでまいります。

印刷・珈琲事業では、重点推進として、第一に現在取引のある顧客に継続して取引をしていただくために懇切丁寧な接客に努めること。第二にコロナ感染症の影響を踏まえた中で顧客の確保のための営業を行います。

工賃については、コロナ禍の影響を受ける中ではあります。精一杯努力をして現在支給している工賃の維持に努めます。



生活介護事業部

スキルアップ研修

生活介護事業部では、職員の質の向上を図る為に毎月1回スキルアップ研修を実施しています。6月は体調不良の利用者の方を病院へ搬送するという想定で研修会を実施しました。利用者役の職員をストレッチャーに乗せリフトバスにて病院に搬送する手順の確認を行いました。今後とも定期的な研修を通して利用者の方へより良い支援を提供できるように努めていきたいと思ひます。



就労支援事業部

利用者・職員(クリーニング科)施設内研修

例年、クリーニング顧客満足度調査において、お客様より製品に関するご意見・ご要望をいただいております。ご意見については利用者・職員・集配担当者に周知して、皆でその改善に努めて参りました。今後も、お客様からのご要望に対して取り組むことで様々な問題の解決に繋がるものと考えます。お客様に喜んでご利用いただける製品を提供するために職員、利用者が一緒になって勉強会を続けて参ります。

【勉強会の内容】

- ・製品(シーツ類)がどれくらい薄いになったら製品から除外するかについて
- ・製品を修理する場合の、修理できる範囲について
- ・製品選り分け作業時の注意点について



写生うさぎ

日中活動

こいのぼり作り



カフェ&ぜんざい



レクリエーション



節分



散歩

